



ガラスエビコレクター

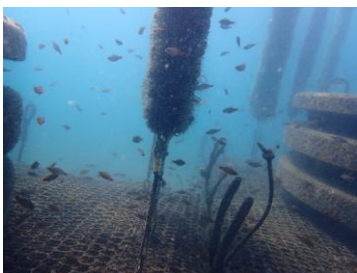
特許第7737095号

近年、全国的にイセエビ資源量が減少しています。円滑に資源量回復を図るには、親エビ礁への幼生収集装置（ガラスエビコレクター）の設置が有効です。

東京久栄は、鹿児島大学、鹿児島共和コンクリート工業との共同研究により、着底効果を維持したまま、従来製品よりもコンパクトで設置が容易な製品を開発しました。

【ガラスエビコレクターの仕様】

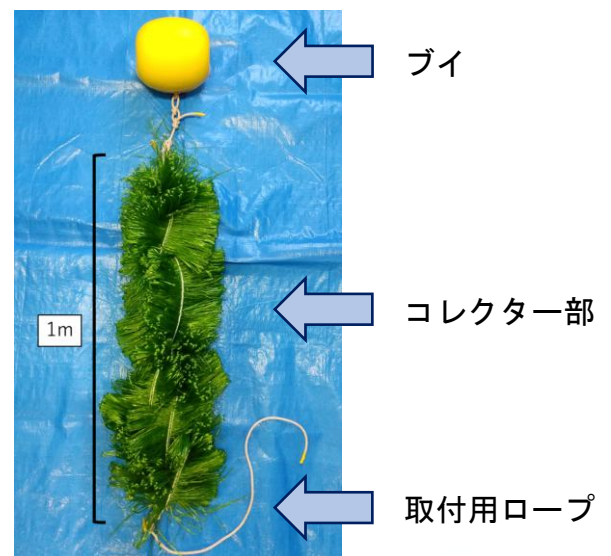
- ▶ ブイ：浮力 3kg
- ▶ コレクター部：長さ 1m、幅 24cm
- ▶ 取付用ロープ：長さ 50cm



蛇籠への設置

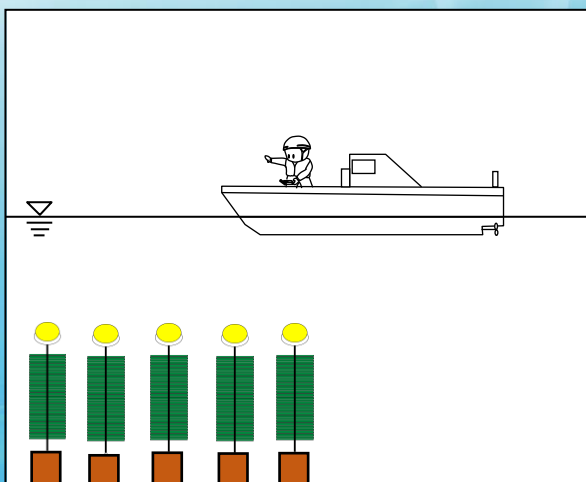


着底したガラスエビ

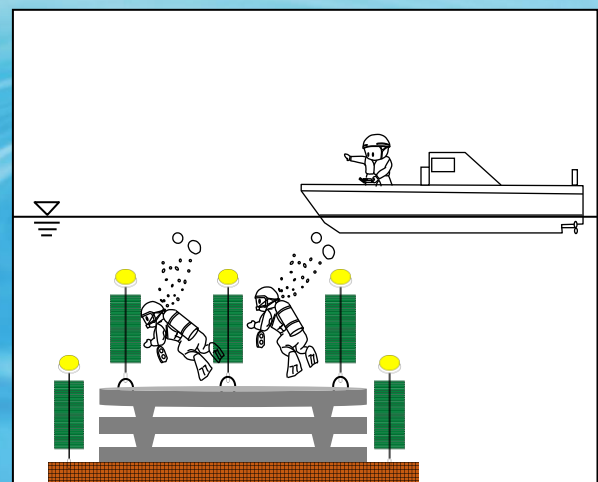


【設置方法の例】

投げ込み：
重量物（土嚢など）を取り付け、船上から投げ込む

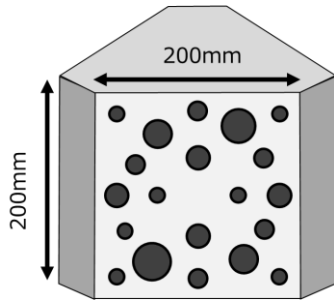


潜水による設置：
既設の構造物（親エビ礁）や蛇籠等に直接またはブランチハンガー等を用いて設置

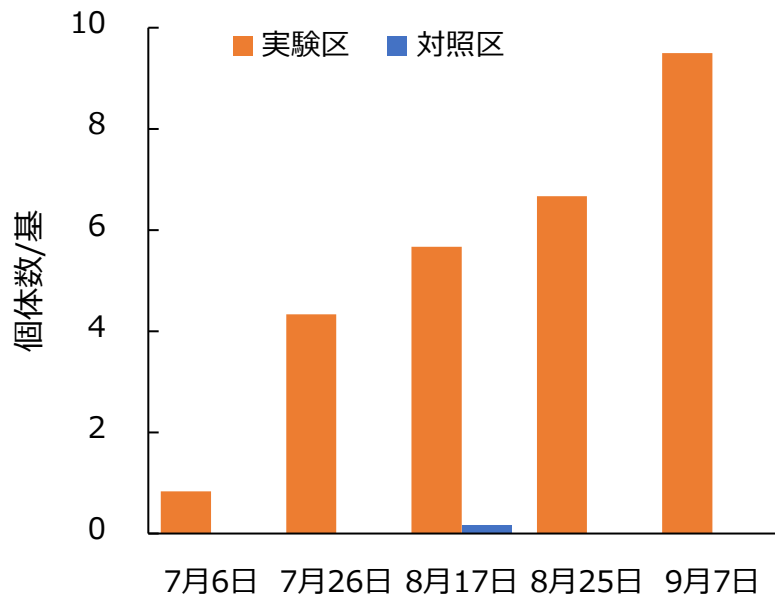


【イセエビ育成礁への稚エビ蛸集効果】

ガラスエビコレクターの設置の有無が、イセエビ育成礁の稚エビ蛸集に影響するのか検証しました。ガラスエビコレクターを設置した実験区は顕著に多くの稚エビが蛸集しました。



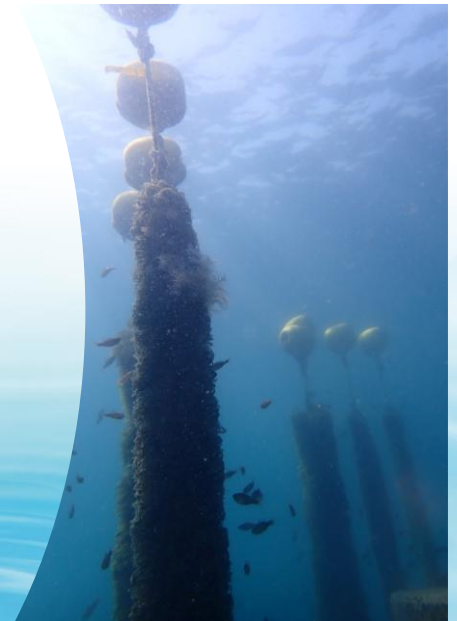
イセエビ育成礁(エビクルブロック三面体)



【ガラスエビコレクターの特性】

- ①ガラスエビの着底促進
 - ・海藻状のコレクターでガラスエビの着底場を創出
 - ・鹿児島、三重、千葉などの沿岸で実績あり
- ②稚エビの生息場となる
 - ・コレクター上にイセエビの餌生物が多数付着
 - ・立体構造のため外敵から襲われにくい
- ③既設のイセエビ礁に付加可能
 - ・設置が容易
 - ・構造が小さく流失しにくい

注) 本コレクターは現在も改良を続けています。導入をご検討される方には改めて詳細をご説明し、ご納得いただいた上で販売いたします。



株式会社東京久栄

【お問合せ先】

本 社 : 〒101-0032 東京都千代田区岩本町2-4-2 江戸新金網ビル7F
 技術センター : 〒333-0866 埼玉県川口市芝6906-10
 九州支店 : 〒810-0072 福岡県福岡市中央区長浜1-3-4 綾杉ビル北天神3F
 中四国支店 : 〒732-0821 広島県広島市南区京橋町9-21 三共京橋ビル8F
 営業所 : 磯部、千葉、四国、佐賀、沖縄
 E-mail : eigy@tc.kyuei.co.jp

東京久栄

検索

<https://www.kyuei.co.jp>

